

5年生の保護者様

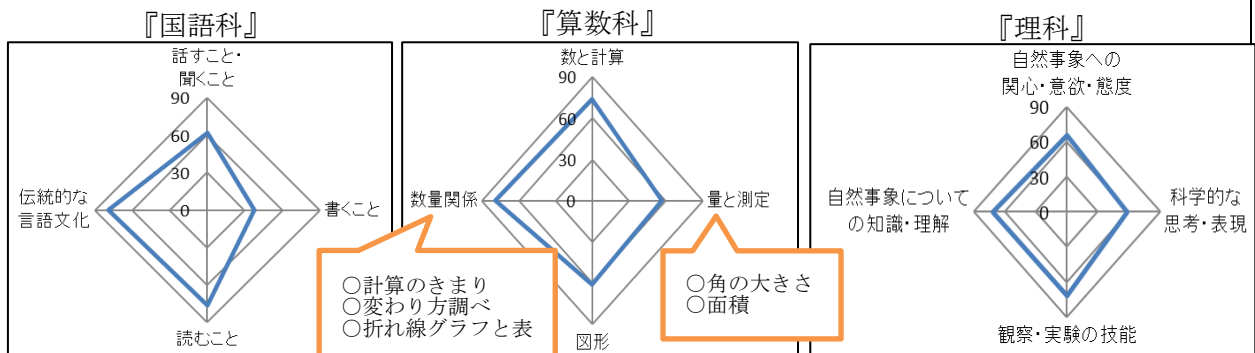
篠山市立大山小学校

校長 小田 環

篠山市立大山小学校5年生 学習・生活に関する学力向上プラン ～篠山市学力・生活習慣状況調査を受けて～

本校では、5年生を対象に4月に実施した篠山市学力・生活習慣状況調査をもとに授業や生活指導等の改善を行うため、本紙『学習・生活に関する学力向上プラン』を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習及び生活習慣の改善や学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

篠山市学力・生活習慣状況調査の結果の概要



課題とこれからの対応

『国語科』

「書くこと」また「読むこと」の問題において課題が見られました。国語科の授業を中心に、与えられた条件や目的に応じた文章の書き方及び文章構成について細やかに指導したり、作文や日記などで文章を書く機会を増やしたりし、書く力を高めていけるようにしていきます。また「読むこと」に関しては、簡単な文章題の問題を解いたり、ひとつひとつの言語の意味を確認しながら文章を読み解いていったりすることで読解力を育てていきます。

『算数科』

「量と測定」の問題において課題が見られました。長さや重さ、広さなどの量的な感覚を育むことができるよう、授業では、実際に長さや重さを測ったり提示したりして視覚的に、また体験的に考えることができるようにしていきます。

『理科』

「科学的な思考・表現」の問題において課題が見られました。授業では、既習事項をもとに考えるように促したり、大切なポイントは壁面に掲示したりして理科の知識に触れる機会を多く取り入れていきます。また、自主学習でも進んで理科の学習に取り組むように声をかけ、問題提示をすることで学習内容の定着を図っていきます。

『学習習慣・生活習慣等についての児童質問紙』

携帯やインターネットに関わる時間が多くなってきているため、情報モラルについて授業で考える機会を作り、ネットトラブルに巻き込まれないように指導していきます。

【保護者へのお知らせとお願い】

学校・家庭・地域が連携して、ともに子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。今回の調査結果を生かして、お子様一人一人についての学習のあり方や生活習慣について、学校としての指導方法を検証し、取り組みを充実させていきます。

ご家庭におかれましても、お配りしています『家庭学習の手引き』及び『大山学びのスタンダード』を参考に、学校での学びを確実に身につけられるよう、ご支援をよろしくお願いいたします。特に、5年生には6年生、中学校での生活を見据え、自ら課題を見つけ、進んで学習する習慣を身につけてほしいと思っています。高学年の家庭学習の目安が60分～90分となっていますので、宿題に加え自主的に学習ができるようにご家庭での声かけをお願いします。また、テレビやゲームの時間も多い傾向にあります。テレビやゲーム、インターネット等の利用につきましても、ご家庭でのルールづくりをお願いします。

